

平成27年 国勢調査

人口等基本集計結果(千葉県分)について

平成27年10月1日現在で実施した「平成27年国勢調査」の人口等基本集計結果が総務省統計局から公表されました。

人口等基本集計結果は、全ての調査票を用いて人口、世帯、外国人、住居等に関する結果について集計したものです。

この結果について、千葉県分の概要を取りまとめましたのでお知らせします。

人 口 室

電話 043-223-2223

千葉県の人口及び世帯数

(平成27年10月1日現在)

人口総数 6, 222, 666人

男 3, 095, 860人

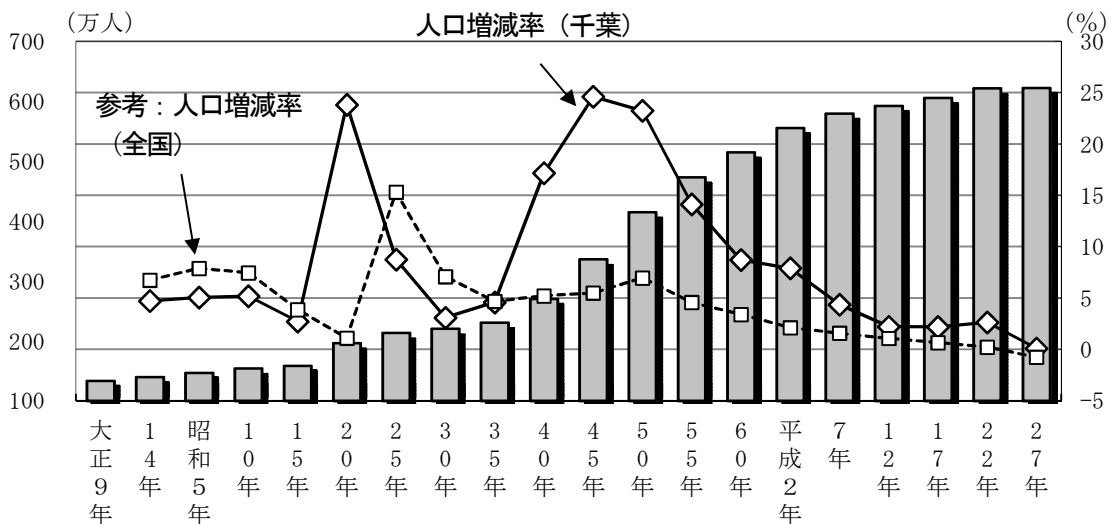
女 3, 126, 806人

世帯数 2, 609, 132世帯

【結果の要約】

(1) 平成27年10月1日現在の千葉県の人口は6,222,666人で、前回調査の22年と比べ6,377人、0.1%増加している。

図1 人口及び人口増減率の推移—千葉県(大正9年～平成27年)



(注) 昭和20年は人口調査結果による。

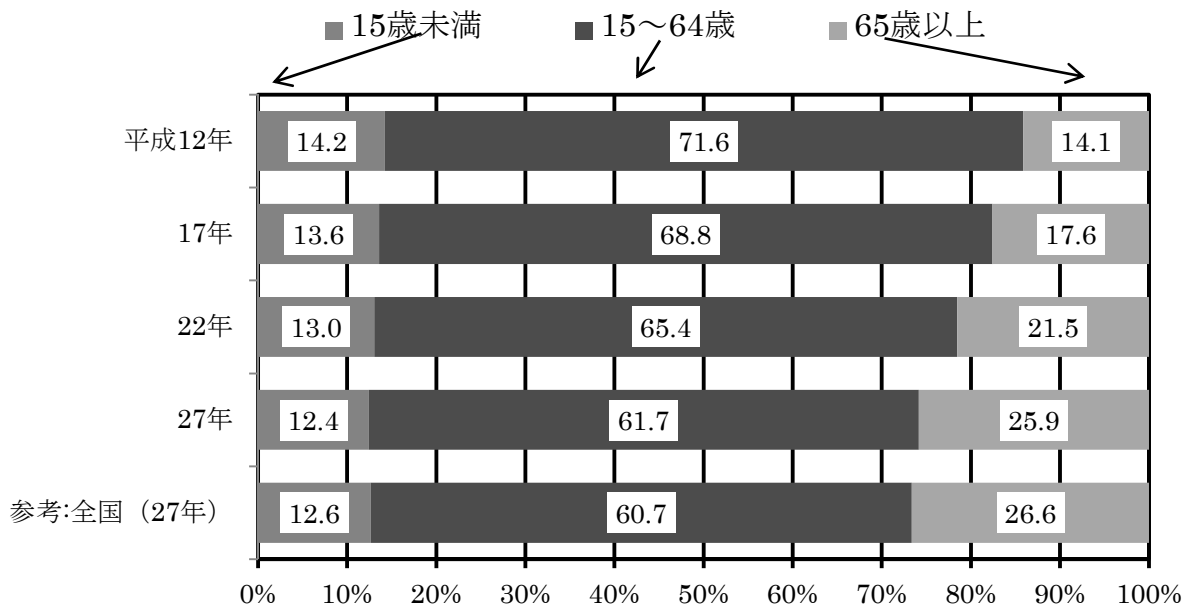
昭和20年及び25年の人口増減率は沖縄県を除いて算出。

(2) 人口を市町村別にみると、千葉市が971,882人(県人口の15.6%)で最も多く、次いで船橋市が622,890人(同10.0%)、松戸市が483,480人(同7.8%)となっており、最も少ないのは神崎町の6,133人(同0.1%)となっている。

(3) 人口を男女別にみると、男性が3,095,860人、女性が3,126,806人で、女性が30,946人多く、人口性比（女性100人に対する男性の数）は、平成22年の99.4から99.0と低下している。

(4) 人口を年齢別にみると、15歳未満人口は762,112人（県人口の12.4%）、15～64歳人口は3,779,812人（同61.7%）、65歳以上人口は1,584,419人（同25.9%）で、平成22年と比べ、それぞれ、0.6ポイント低下、3.7ポイント低下、4.4ポイント上昇している。

図2 年齢（3区分）別人口割合の推移—千葉県（平成12年～27年）



(注)本文及び図中の数値は、単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の積み上げが一致しない場合があります。

(5) 15歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶の割合は男性が60.6%、女性が58.9%で、平成22年と比べ、それぞれ0.5ポイント低下、1.1ポイント低下している。

また、未婚の割合は男性が32.7%、女性が23.2%で、平成22年と比べ、男性は変化なく、女性が0.1ポイント低下している。

(6) 県内に在住する外国人は90,178人で、平成22年と比べ11,251人、14.3%増加している。

(7) 千葉県の一般世帯数（「施設等の世帯」以外の世帯）は2,604,839世帯で、平成22年と比べ92,398世帯、3.7%増加している。また、一般世帯のうち1人世帯は843,071世帯（一般世帯の32.4%）と最も多くなっている。一般世帯の1世帯当たり人員は平成22年の2.44人から2.35人と減少している。

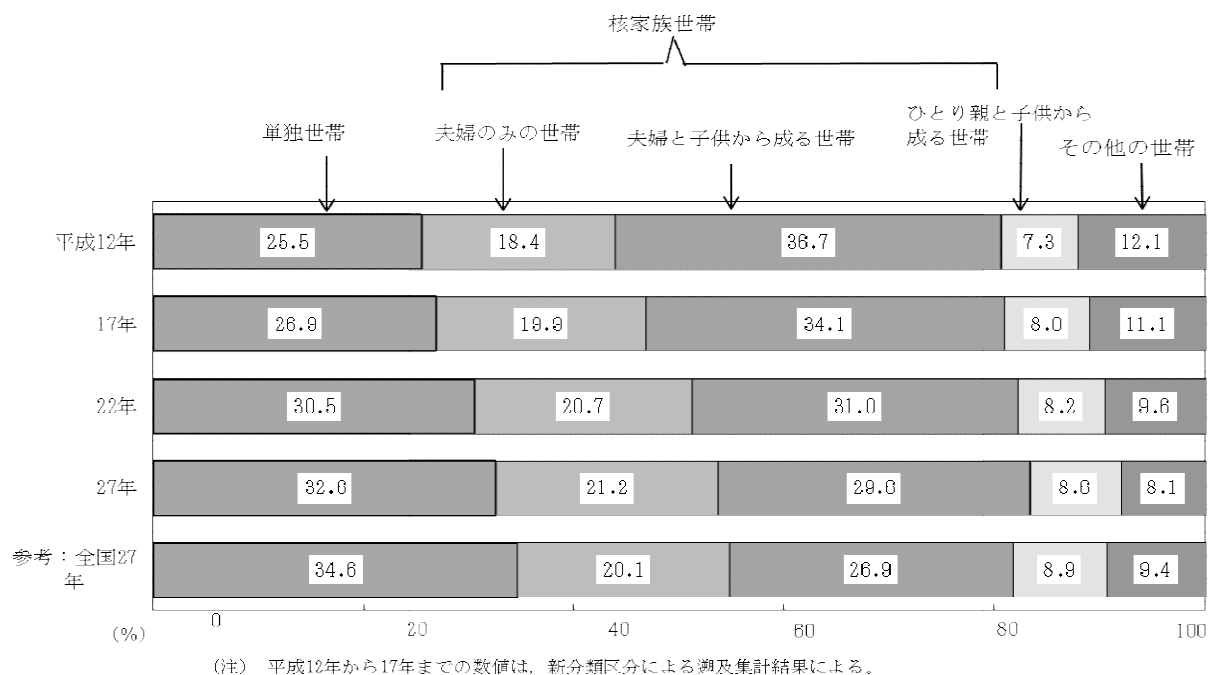
(8) 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 1,536,285 世帯（一般世帯※の 59.3%）で、平成 22 年と比べ 40,745 世帯、2.7%増加している。

核家族世帯のうち夫婦のみの世帯は 548,009 世帯（同 21.2%）、夫婦と子供から成る世帯は 765,446 世帯（同 29.6%）で、平成 22 年と比べそれぞれ 30,807 世帯（0.5 ポイント）増加、7,859 世帯（1.4 ポイント）減少している。

また、単独世帯は 843,071 世帯（同 32.6%）で、平成 22 年と比べ 81,840 世帯（2.1 ポイント）増加している。

※世帯の家族類型「不詳」を除く。

図3 一般世帯の家族類型別割合の推移—千葉県（平成12年～27年）



(注)本文及び図中の数値は、単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の積み上げが一致しない場合があります。

(9) 65歳以上世帯員のいる一般世帯※は 1,028,003 世帯（一般世帯の 40.6%）で、平成 22 年と比べ、152,355 世帯 17.4%増加している。

65歳以上世帯員のいる一般世帯のうち単独世帯は 258,253 世帯（65歳以上世帯員のいる一般世帯の 25.1%）、夫婦のみの世帯は 266,817 世帯（同 30.0%）で、平成 22 年と比べそれぞれ 66,961 世帯（3.3 ポイント）、60,785 世帯（6.5 ポイント）増加している。

※世帯員が全員年齢「不詳」の世帯を除く。

(10) 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家の割合は 66.0%で、平成 22 年と比べ 0.7 ポイント上昇している。

【今後の公表結果予定】

- ・就業状態等基本集計（産業・職業別の就業者数など） 平成29年4月
- ・世帯構造等基本集計（母子・父子世帯など世帯の状況） 平成29年9月